



神戸大学大学院保健学研究科地域連携センター 主催
神戸大学都市安全研究センター

第4回 災害時の要援護者に対する支援セミナー

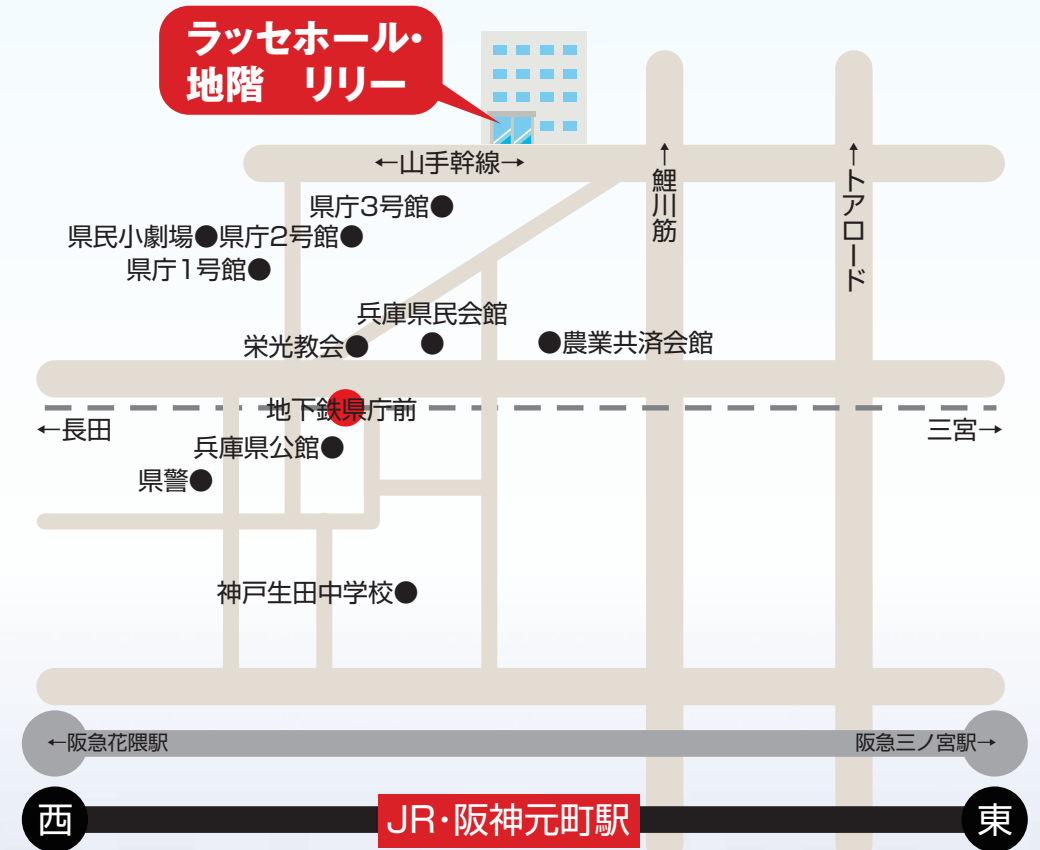
～ 東北から神戸に ～

日時 平成27年2月22日(日)
13時30分～17時(受付開始13時00分)

会場 ラッセホール・地階 リリー
兵庫県神戸市中央区中山手通4-10-8
TEL 078-291-1117

神戸市営地下鉄西神・山手線：県庁前(兵庫県)駅 徒歩5分
JR東海道線：元町(兵庫県)駅 徒歩8分
JR東海道線：三ノ宮駅 徒歩15分

参加費
無料



目的 大規模災害時に、人々は様々な危機に直面します。とりわけ、重い障害のある方は、自分だけで避難することは不可能です。避難方法の確保、医療的なケア、障害に応じた食事や医療用品の確保、精神的な動揺への対応など多くの困難を乗り越えなくてはなりません。障害のある人々や子ども達の避難体制の整備は、阪神・淡路大震災時にもその必要性が指摘されていました。しかし、東日本大震災が生じるまで、情報の整理や共有が十分であったとは言えません。本セミナーは、神戸大学と東北大学、宮城教育大学など被災地の大学、自治体が兵庫県下の自治体と協力して行うもので、阪神・淡路大震災、東日本大震災の経験に基づいて、新しい対応法を考えようとするものです。これらの成果をまとめ、アジアを中心とした海外の被災地とも手をつなぎたいと考えています。

受付開始 13:00～

1 前半 (13:30～15:10) 司会 中井 靖(宮崎大学教育文化学部 講師)

- 大規模災害時に重い障害のある子ども(人々)を支えるための視点
神戸大学大学院保健学研究科 教授 高田 哲
- 避難支援スペースによる要援護者のための火災時誘導対策
神戸大学都市安全研究センター 教授 北後 明彦
- 小児医療の被災と復興
東北大学医学部 准教授 田中総一郎
- 特別支援学校と避難所
宮城教育大学教育学部 教授 菅井 裕行

休憩 (10分間)

2 後半 (15:20～16:20) 司会 小寺さやか(神戸大学大学院保健学研究科 准教授)

- 神戸市特別支援学校における災害時への対応
神戸市教育委員会 指導部 特別支援教育課 指導主事 信廣 修一
- 被災地における支援者のためのストレスケア・プログラム ～マインドフルネス認知療法に基づく実践～
甲南女子大学看護リハビリテーション学部 准教授 瀬藤乃理子

3 総合討論(演者全員) 座長 松田 宣子(神戸大学大学院保健学研究科 教授)
滝口 哲也(神戸大学都市安全研究センター 准教授)

セミナーに関するお問い合わせ先

神戸大学大学院保健学研究科 高田研究室 Tel/Fax (078) 796-4515

後援 神戸市、神戸市教育委員会、神戸市社会福祉協議会